

令和元年度第1回七尾市総合教育会議 議事録（要旨）

【日時】 令和元年11月26日（火） 16時から17時5分まで

【場所】 七尾市役所5階 災害対策本部室

【構成員】 七尾市長 不嶋 豊和、七尾市教育委員会教育長 高 絹子
教育委員会教育長職務代理者 寺岡 卓子、
教育委員会委員 石川 武志、播磨 正義

【事務局ほか職員】

総務部長 白田 剛、教育部長 楠 利勝、
企画財政課長 新野 学、教育総務課長 松村 和浩、
学校教育課長 山原 真吾、スポーツ・文化課長 作井 英之、
スポーツ・文化課参事 善端 直、企画財政課課長補佐 山本 博、
教育総務課課長補佐 堀口 嘉久、企画財政課主幹 竹下 貴紀

【議事】

- 1 開会
- 2 協議（1）教職員の働き方改革について
（2）令和2年度に向けた教育行政の諸課題について
- 3 閉会

【議事の経過】

1 開会

新野企画財政課長

- ・令和元年度第1回総合教育会議を開会する。

不嶋市長

- ・今年2月に策定した教育大綱に基づき、様々な施策を行っていく。
- ・問題を共有しながら、有意義な機会にしたい。

2 協議

（1）教職員の働き方改革について・・・ 山原学校教育課長 説明

不嶋市長

- ・70何時間でも時間外勤務は多い。学校現場では80時間を割ればそれで良いということになるのか。

山原学校教育課長

- ・昨年から取り組み、小学校では民間等でいわれている月45時間を下回るところまで改善が見られている。
- ・中学校では部活動の大会などが入ると更に時間外勤務が増える。
- ・職員の定数改善などの取り組みをしないといないと改善が見込まれない。

不嶋市長

・部活動対応などは民間に任せられないのか。制度上、学校の教科に指定されているのか。

山原学校教育課長

・部活動は学校の教育活動の一環という位置づけ。必ずしも教師が担わなければならないということはない。
・都会等では受け皿があるところは民間に移行していつている。
・七尾市でも中学校でクラブ化に取り組んでいるところもあるが、すべての部活動において民間等に任せることはできる現状ではない。

不嶋市長

・NASPOや田鶴浜スポーツクラブなどに子どもを受け入れてもらえばいいのではないのか。

楠教育部長

・硬式野球のクラブチームで能登シニアというものがあり、中学校の部活動とは別に活動している。

不嶋市長

・教職員定数の改正について、小中学生の心に係る部分については先生に任せ、あとの指導はAIを導入するという手もある。
・一斉に教えるのではなく、その子に合った指導方法でAIは教えてくれる。わからないところまで遡って教えてくれ効率が良い。
・既に埼玉の公立小学校でAIを導入しているところがある。塾でも導入されている。

高教育長

・先日教育長会議で、先進的な取組発表として、能登町がeライブラリを導入したという発表があった。
・インターネットで学習ができ、前の単元に戻ったりという個別の学習ができる。先生も児童生徒の学習進度を把握できる。
・能登町はそれで学力がグンと上がったと話していた。

不嶋市長

・画一的に1人1台パソコンにしても意味がない。

高教育長

・保護者の方から伺った話で、ついさっきまで会っていた子ども同士が、家に帰ってきてすぐにスマートフォンで意見交換をしている。人とのつながり、コミュニケーションが取れない。顔を見て話をするということが苦手になっている。

不嶋市長

・基本的には面と向かってということは大事だが、機械に任せていいところは任せればいいのか。

・学力レベルはそれぞれなのに、先生が画一的に教えているというのも良くない。そんな問題意識は、現場にもあるのか。

高教育長

・3年間でタブレット型のパソコンをすべての学校の1クラスずつに入れてもらっている。今お願いしているのが、Wi-Fiの環境整備。

・七尾市の先生方は、割とよく電子黒板を使って授業をしている。環境の充実を今後も図っていきたい。

寺岡教育長職務代理人

・働き方改革に対しては、学力の問題だけではなくて、保護者対応とか個々の子どもの問題に対する時間がすごく多い。

不嶋市長

・学校の困りごとは、もはや弁護士かに任せなければ。

高教育長

・石川県での弁護士の配置が少ない。

不嶋市長

・別枠でお願いすれば良い。弁護士経由で話を聞くということにすれば良い。

高教育長

・教育委員会までくるような話は、かなりこじれた状態であるので、対応にかなりの時間を要する。

不嶋市長

・特別支援学級、道徳などは人がいると思うが、算数、英語、日本史などはAIの方が教えるのが上手い。埼玉の学校へ視察に行ってくればどうか。AIと

教師の仕事の仕分け。

石川委員

- ・やる気のある子は伸びていくかもしれないが、やる気のない子が心配。

不嶋市長

- ・ゲーム感覚で、達成感がある教え方のようだ。

石川委員

- ・活字を読むのが苦手な子どもには良いかもしれない。

不嶋市長

- ・一先生が教え方を自分で考えるより、汎用性がきくような形で機械にプログラムされているから、効率の良い教え方ができる。

寺岡教育長職務代理者

- ・先生がする仕事、地域がする仕事、保護者がする仕事をこれからは分けていかなければいけない。
- ・地域の高齢の方たちから、子どもたちのために何かしてあげたいという声はかなり大きい。
- ・その方たちの力も借りて、先生がしていた仕事を任せることができれば。

不嶋市長

- ・時間外勤務を40時間にするために、頭数を増やせば良いというわけでない。

高教育長

- ・早めに時間外勤務の時間を把握して、自分で時間をコントロールすることも大切。実際に100時間を超えた方に聞き取りを行った。

寺岡教育長職務代理者

- ・やりがいをもって働いているところを子どもに見せる。教員が、なりたい職業NO. 1になってほしい。

(2) 令和2年度に向けた教育行政の諸課題について・・・楠教育部長説明

不嶋市長

- ・市長部局としては、委員の皆様にお話を伺い前に進んでいければと思う。
- ・大手道を少し直していきたい。新しく発掘調査にも取り掛かれればいい。

楠教育部長

- ・それについては、現在、活用推進室の方で、水面下で計画をしている。

不嶋市長

- ・奈良大学の千田先生の話も聞きながら、少なくとも大手道は復元したい。

播磨委員

- ・竹田城では、駐車場近辺に土産物屋もあるし、そこから有料のマイクロバスを走らせている。行った先は何も無い場所だが見晴らしがいい。観光的にも良いし、バスも土産物屋も儲かる。
- ・七尾城の近辺にはミュージアムくらいしか無いので、1日滞在できる場所がない。

不嶋市長

- ・土産物屋を旧城山園の跡地に建てても。食祭市場や和倉の土産物屋が赤字になるなど、なかなか難しい。
- ・鹿島神宮などでは門前町ができていて、色々土産を買うことができるようになっていて。ここは何一つない。そういう店を集めるのも難しい。

播磨委員

- ・和倉温泉で泊まった客が、街並みを歩くことがない。山代山中はそれなりの街並みができている。

楠教育部長

- ・観光事業という観点では、教育委員会だけで考えるのではなくて、ななお・なかのとDMOと話をしながら環境整備を行っていききたい。
- ・先方も乗り気で、七尾城をしっかりと興していききたいと言っているので、しっかりと連携してやっていききたい。

寺岡教育長職務代理者

- ・城山は夜空が綺麗なので、それをPRしていけたらと思う。思い切った発想で。地元の方にも是非一回は行ってほしい。

不嶋市長

- ・繰り返し城山に登りたい人がどれだけいるか。春には桜、秋には紅葉など、人が常時上がっていききたいと思えるのがいい。
- ・本気になって、地域の人達が一本ずつ桜を植えていくとか、交互に紅葉を入

れたり、桜の種類を違えたり。

寺岡教育長職務代理者

- ・インスタ映えもするかもしれない。

高教育長

- ・七尾市が元気になれば、文化もスポーツもやりがいがあるのだが。

不嶋市長

- ・子どもの流出も問題。

高教育長・寺岡教育長職務代理者

- ・以前、女子高生が投稿した「あたたかい町・七尾が好き」という素敵な地鳴りがあった。

高教育長

- ・世界に羽ばたいたあと、一定の年齢になったあと七尾に帰ってくるように。

不嶋市長

- ・他で勉強し卒業してからでいいが、志しを立てて七尾で頑張してほしい。
- ・A I の実証実験を小さい学校とかで一度やってみれば良い。小学校4年生から5年生くらいの間で。

高教育長

- ・是非、やってみたらいい。

不嶋市長

- ・導入しているところに視察に行ってみてはどうか。

3 閉会

新野企画財政課長

- ・令和元年度第1回総合教育会議を閉会する。